

蓮田市閨戸・平野地域包括支援センター便り

Vol.6

担当地区：井沼・閨戸・貝塚・上平野・駒崎・高虫・根金



蓮田市大字閨戸1885番地（吾亦紅内）

TEL:048-766-0022（直通）

FAX:048-766-5865

E-MAIL:uh-houkatsu@kissyoun.or.jp



2025
9月号

「年を重ねても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい」それは多くの方が願うことではないでしょうか。

しかし、実際には、健康の事、介護のこと、暮らしの中でのちょっとした不安や困りごとなど、年齢と共に心配ごとが増えてくるものです。そんな時、誰に相談したらいいか分からない。そう感じた時こそ「地域包括支援センター」を思い出してください。

閨戸・平野地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢の皆さまの相談窓口です。主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師といった専門職が、介護や健康、認知症、権利擁護など様々なご相談にお応えしています。小さな事でも、まずはご相談ください。

来所相談、電話相談
お待ちしております



チーム「ひまわり」通信



チーム「ひまわり」とは、自分にできることから、認知症の方やそのご家族を見守り、支える閨戸・平野地域の認知症サポーターの集まりです。現在12名の方が活躍されています。

活動内容

- 「グループホーム和み蓮田」で入居者との話し相手
- 「特別養護老人ホーム共生の家」でのボランティア活動
- 認知症カフェ（ふらっとカフェ・オレンジの音色）の準備・手伝い
- 小中学生向けの認知症サポーター養成講座の手伝い
- 認知症の方の見守り 等



駅で迷っている人に声をかけることができました。
この活動が私自身のためにもなっています。

チーム「ひまわり」メンバー

蓮田市では、他にも、もうひとつ
チームオレンジが立ち上がっており
活動しています。



地域トピックス



6月5日（木）、大陸団地はすぴい元気体操にあわせて、**認知症サポーター養成講座**を行い、約20名の方が参加されました。久喜すずのき病院の出井精神保健福祉士より「**認知症を学びみんなで考える**」をテーマに講義をしていただきました。終了後、参加者からは、『認知症の人に寄り添って行動することが大切だとわかった』『認知症に対する理解が変わった』など各々認知症に対する理解を深められていました。

※出前講座はおおむね10名以上の団体に行っています。
講座希望がございましたらお気軽にご連絡ください。

生活支援体制整備事業 ⇨ 生活を支援する体制を整備する事業

“高齢になっても暮らしやすい地域に向けて各地区で話し合いをしています”

ひらの お助け 輝々会 活動報告 ～平野中学校地区協議体～

7/14(月)、『わいわいおしゃべり会』を根金大山の自治会館で開催しました。今回は、カードを使った“助け合い体験ゲーム”を行いました。困りごとを外に発信することの難しさを実感し、こうした顔を合わせて話をする場の大切さを気づけていただけたかと思います。

今後も、根金大山地区では月に1回を目安に楽しく、笑顔になる会を開催予定です。協議体では、他の地区でもその地域に合わせた形で同様の取り組みを行いたいと思います。

蓮北ささえあいたい 活動報告 ～蓮田北小学校地区協議体～

7/26(土)、コミュニティセンターにて第2回目の「かたり場」を開催し、約30名の方が参加されました。前半では、蓮田ナーシングホーム翔裕園の言語聴覚士の方をお招きして「パタカラ体操でのどもと元気」をテーマに講義をしていただきました。後半では、最近気になっていること・紹介したい活動などを語り合いました。会を重ねるごとに、地域の課題が見えてきました。また、この生活支援体制整備事業について更なる周知をしていければと、協議体メンバーで話をしています。

【9月号のセンター便りより、在宅医療サポートセンターの今永医師にご協力いただき、在宅医療についての記事を掲載いたします】

在宅医療サポートセンターとは、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、在宅医療や介護に関するご相談に対応する窓口です。

通院が大変になったらどうする？～在宅医療のススメ～



足腰が弱ったり、何か病気にかかって、病院や診療所への通院が大変になることがあります。そんな方がいたら**在宅医療**をすすめてください！

在宅医療は自宅で行う医療やケアです。医師が定期的に訪問して診察するだけでなく、看護師やリハビリをする人など様々な職種が自宅に訪問して関わります。通院が大変な人以外にも、認知症が進行して通院を嫌がってしまう人や治らない病気を抱えているが自宅で過ごしたい人などにも行います。

では、在宅医療はどうはじめれば良いのでしょうか？まずは、通院中の医療機関やケアマネジャーに相談してみると良いでしょう。何か不明な点がある場合やどうしていいかわからない場合は、下記の在宅医療サポートセンターに気軽にご相談ください！

《在宅医療サポートセンター相談窓口》



080-8147-4890

(月～金曜：9時～17時受付)

文責:今永光彦
奏診療所医師、在宅医療
サポートセンター

